



公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

8 / 2019
(通算 711 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi @ mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス <http://www/kyohogi.jp/>

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ) キョウトフホウシャセンギシカイ

ご活躍を

公益社団法人 京都府放射線技師会副会長 久保田 裕一

「参院選比例代表に立候補した自民党議員は 4 日、公職選挙法の規定により衆院議員を自動失職した。平成 29 年衆院選の自民党比例代表中国ブロック名簿で次点だった畦元将吾氏が近く繰り上げ当選する見通しだ。」と 7 月 4 日に新聞記事が出ました。5 月頃よりそのような情報はありましたが、ようやく診療放射線技師から初の衆院議員の誕生となります。今後の畦元氏のご活躍を心より期待しております。日本診療放射線技師会が進めております診療放射線技師法の抜本的な改正にも弾みとなるものと思っています。

平成 29 年 4 月 14 日に「放射性同位元素等の規制に関する法律」が公布されました。これは従来の放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に新たな防護に関する必要なセキュリティ対策の観点からの規制要求、即ち「特定放射性同位元素の防護」を法律の目的規定に追加されたことにより法律名が変更になりました。これに伴い関係する各事業所では、平成 29 年 8 月 30 日までに予防規程の変更届出が必要となっています。多くの会員施設では、この規程の策定に伴って大変多くの時間と労力を費やされたと思います。また特定放射性同位元素を所持している施設では、防護規程を新たに策定する必要があり、施設における防護措置等も必要となります、これらの準備から実務までの殆どは、診療放射線技師が中心となって行われていると思います。

予防規程における取扱主任者、防護規程での防護管理者。また平成 31 年 3 月 11 日に公布された医療法施行規則の一部を改正する省令での医療放射線安全管理責任者。一部条件付きの場合もありますが、これらは全て診療放射線技師にも資格があります。放射線の専門家として、私たち診療放射線技師が放射線の管理を常に担ってきました。責任者の多くを診療放射線技師が担いますよう、会員の皆様のご活躍を心より期待しております。

先日、地元の交野市にある氷室山八葉蓮花寺に行ってきました。年 1~2 回しか公開されない名匠快慶作の阿弥陀如来立像を拝観しました。数年前から仏像に魅入られ、最近では、奈良を中心にあちこちの仏像を拝観しております。今、私が最も魅かれている仏像は、木津川市にあります蟹満寺の国宝釈迦如来坐像です。是非とも皆さんにも拝観していただきたい仏像です。仏師を夢見て、暫し診療放射線技師として、身も心も成長し、まだまだ私自身も活躍できるよう頑張ります。

第 578 回研修会（両丹地区夏季研修会）のご案内 続報

両丹地区理事 平林 良介

日時：令和元年 8月 24日(土) ～ 8月 25日(日)

会場：プラザホテル吉翠苑

〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷 943 Tel 0772-62-5111

会費：会員無料 非会員 1,000 円

8月 24日 (土曜日)

受付 14:30～

【一般演題】 15:00～

CT 造影時に使用する延長チューブと圧力の検証

京都府立医科大学附属北部医療センター 本城 友輝

coronaryCT の処理条件の違い 舞鶴共済病院 北野 琢也

金属アーチファクトのある大腸 CT における SEMAR の有用性

舞鶴共済病院 森川 敬斗

CTC 撮影条件の検討 ～Aquilion one 320 列になって～

舞鶴共済病院 三宅 悠司

AI における体内に残存した成傷器の位置による CT 画像の特徴

京都府立医科大学附属北部医療センター 池田 初音

多職種によるアナフィラキシーに対する取り組み

綾部市立病院 医療技術部放射線技術科 塩見 彰雄

診療放射線技師として知っておきたい救急心電図

舞鶴共済病院 櫻井 勝則

【特別講演】 16:30～

「救急で見逃してはいけない疾患とその鑑別」

済生会滋賀県病院 放射線科 吉川 達也 先生

【懇親会】 18:30～

参加費：6,000 円

場所：万一（まんいち）研修会場より徒歩 5 分

京丹後市峰山町杉谷 728-4 (Tel 0772-62-0057)

参加される方は 8月 20日までに両丹地区理事（平林良介）まで連絡を下さい。

京丹後市立弥栄病院 Tel 0772-65-2003

e-mail r.hirabayashi@yasaka-hsp.jp（職場）

ryosuke@pony.ocn.ne.jp（自宅）

8月 25日 (日曜日)

受付 9:00～

【メーカー講演】 9:30～

造影剤検査のリスクマネジメント

バイエル薬品

【一般演題】 10:10～

当院における全脊椎撮影の検討 ～長尺 FPD 装置を導入して～

綾部ルネス病院 堀島 昌弘

モーションアーチファクトによるゴースト間距離と撮像パラメータの検討

市立福知山市民病院 小森 将樹

MRI 装置の吸引力

丹後ふるさと病院 稲田 圭一郎

急性期脳梗塞治療（血栓回収術）への取り組み

京都桂病院 深松 省吾

【閉会】 11:00

線量計校正とサーベイメータの取り扱い研修会開催のお知らせ

管理士会 山根 稔教

管理士会の通年行事として線量計校正研修会を開催します。線量計は電離箱式のものに限りませんが、御施設の線量計を持ち込んでいただき測定精度の維持にお役立てください。校正証明書の発行もあり、トレーサビリティが取れている裏づけになります。なお、持ち込まれる線量計の機種や台数を知るため事前申込とします。申し込み多数の場合は制限させていただく可能性もあります。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和元年 9月 1日(日)

12:40 受付開始

13:00 開催

16:00 終了予定

場所：京都医療科学大学 1号館 2階講義室および実験室

京都府南丹市園部町小山東町今北 1-3

(本館は施錠されていますので奥の1号館へお回りください)

参加費：会員の線量計持ち込み施設 無料

非会員の線量計持ち込み(会員が持ち込まない)施設 5,000円

申し込み方法：

線量計校正研修会参加希望と伝えていただき、参加者のご氏名、ご施設名、持ち込まれる全ての線量計の機種と台数をお知らせください。下記のいずれかの方法でお願いします。

①京放技事務所宛にメール連絡 kyohogi@mbox.kyoto-int.or.jp

②京放技事務所に電話連絡 075-802-0082 (平日 13:00 から 16:30 まで)

申し込み締め切り：8月 20日 まで

『第54回京都病院学会』報告

広報・渉外委員会 新井 喬

6月9日(日) 9:00~17:00 に池坊短期大学において恒例の「第54回京都病院学会」が開催されました。

当日の天気は雨の予報でしたが、日中、雨は降らずに学会へは多数の方に来場していただきました。ありがとうございました。今回の学会も、昨年を引き続き京都府下の会員施設の医療従事者の参加費は無料となり、総参加者数は2,404名(前回より131名増加)となりました。今回の地域包括ケアシステムに関する基調講演と特別講演はアンケートでも90%以上の方が高い評価でありました。

放射線部門は午後から23題の演題発表でした。午前中の事務部門の発表から多くの人が会場内に入れなくなるほどの盛況ぶりでした。

全体的に大きな混乱はなく演題発表は無事に進行しました。アンケートに書かれている様々な意見は次回の会場運営や進行に少しでも反映させたいと思います。

最後に、演者、座長、準備委員の関係者の方々には御礼申し上げます。

アンケートを実施して

組織調査委員会 蒲 順之

6月に実施した“業務拡大に伴う統一講習会に関する意識調査”には72名からの回答があり、ご協力いただき感謝いたします。

法改正を知らない、今年度で地方開催が終了することなどを未だに知らない方がおられ、今後の広報をどうすべきか、悩まされる結果となりました。また医療監視で受講者数、受講割合、今後の業務などを聞かれた施設も見受けられました。今後更に踏み込んで聞かれる可能性もありますので、地方開催がされているうちに受講をしていただきたく思います。

アンケート結果は、ホームページや年報に掲載しますので、見て頂ければと思います。今後とも、組織調査活動にご理解、ご協力をお願いします。

日本診療放射線技師会、京都府放射線技師会共催

『診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー』報告

京都府放射線技師会学術担当 後藤 正

令和元年7月7日(日)に京都駅前のホテルセントノーム京都にてフレッシューズセミナーを開催しました。参加者は31名、今年も多くフレッシュ技師にご参加いただきました。

今年は全員が新入職の技師であり、皆様、非常に熱心に受講されておりました。以下にプログラム内容を記します。講師としてご協力いただいたスタッフ、学術委員の皆様、ありがとうございました。

医療安全講座	片山 雅人 (洛和会音羽病院)
感染対策講座	四丸 真俊 (NHO 京都医療センター)
エチケットマナー講座	丸山 久喜 (向日回生病院)
胸部撮影基礎講座	後藤 正 (済生会京都府病院)

全地区委員会報告

組織調査委員会 蒲 順之

7月7日(日)午後2時よりホテルセントノーム京都にて、令和元年度全地区委員会を開催しました。

参加者は三役、常務理事、地区理事、地区委員及び組織調査委員の計46名でした。

河本会長の挨拶に始まり、久保田副会長から日放技総会報告、原口副会長から統一講習会など今年度の研修事業について説明があり、技師法改正の動きや統一講習会の受講状況などの解説がありました。

続いて、参加者が6人1組となりグループワークを行いました。まず、A4用紙を高く積み上げるゲームを実施。面識のあまりない者同士が意見を出し合い、悲鳴もあれば笑い声もあふれるゲームとなりました。打ち解けたところで本題のグループワークを実施。お題は“業務で困っていること(技師会活動で困っていること)”でブレインストーミング形式にて行いました。どの参加者も困っている事を積極的に付箋に書き模造紙に貼っていき、ジャンル分けをし、議題を一つに絞り問題点を洗い出し、理想の答えへの解決策を議論しました。

去年に引き続き、全地区委員会でグループワーク行い、地区委員、理事の垣根を超えた、良い交流、横のつながりができた会議になったと思います。これを機に些細な事でも何でも執行部に言えるような、風通しの良い関係になることを期待します。



第 576 回京都府放射線技師会研修会報告

学術委員会 後藤 正

フレッシュャーズセミナーと同日、隣の会場にて第 576 回研修会を開催しました。今回の研修会は来季診療報酬改正に向けて被ばくに関する講演を企画しました。参加者は 46 名で、どの施設でも取り組むべき課題として被ばく管理、被ばく相談について 2 人の講師の先生をお招きしての研修会でした。興味深い内容であり多くの方に参加いただき、大盛況に終わりました。以下に講演内容について報告します。

講演 I 「医療放射線の適正管理に関する動向について

～2020 年 4 月医療法改正に向けて～

一般社団法人日本画像医療システム工業会 経済部会 部会長 鍵谷 昭典

日本は諸外国と比較して医療被ばく線量が多く、安全管理上問題視されてきた。2018 年に医療放射線の適正管理に関する検討会が開かれる。医療放射線の安全管理のためには医療放射線安全管理責任者を配置し、放射線従事者等に対する職員研修の実施、適正な被ばく線量の記録、診断参考レベルに基づく線量管理について指針が出された。

医療放射線安全管理責任者について、放射線科医を病院ごとに配置するには物理的に問題があることと、実際に装置を扱う診療放射線技師が担うことが現実的であるとの判断により、診療放射線技師が認められた。医療法施行規則の改正する省令、診療用放射線の安全管理体制、診療用放射線の安全利用のための指針、放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全利用のための研修内容、放射線診療を受ける者の当該放射線による被ばく線量の管理及び記録、管理・記録対象医療機器等、これらについてより詳細な説明がなされた。

来年 4 月の改正に向けて各施設でどう取り組めばよいのか、まとめとして以下に記す。

- ① とにかく、まずは対象機種を中心としてできるところから準備にかかる。
- ② 医療法上の罰則規定は無いが、各都道府県の医療監視が厳しくなると予想される。
- ③ できれば JART 認定の「被ばく低減施設」の取得を目指す。
- ④ 医療安全の一環として医療機器の保守管理・放射線分野における院内感染防止管理・放射線の適正管理を並行して推進する必要がある。
- ⑤ 地域医療計画において、医療機器の適正配置に伴い、中核となる医療機関においては放射線機器の管理体制は大変重要となる。
- ⑥ 2020 年診療報酬改定で放射線の適正管理に関する何らかの評価が追加される可能性がある。

講演 II 「放射線被ばく相談の在り方とは？」

～放射線カウンセリングを用いた被ばく相談～

日本放射線カウンセリング学会 会長

パナソニック健康保険組合 松下記念病院 放射線科 小松 裕司

医療法の中で診療放射線技師の業務として検査の説明、被ばくに関する相談が求められている。

説明とは知識を使って答える「Answer」、相談とは悩みに対して気持ちで応える「Respond」と表現され、違いがある。相手の気持ちに合わせる「ハートコミュニケーション」、知識や情報を共有しリスクを理解し合う「リスクコミュニケーション」という学問が注目されている。

被ばく相談については知識を与えるだけでは成り立たない。患者さんは疑問や不安を抱きながら質問や相談をしてくるので、説明と相談はほぼ同じものと考えべきである。被ばくで抱くものは「不安」であり、「不安」に対してアプローチしながら相談に応える。

これが放射線カウンセリングと言える。カウンセリングとは、依頼者の抱える問題や悩みに対してカウンセリングの知識を用いておこなわれる相談援助である。放射線カウンセリングをおこなうためには放射線の知識とカウンセリングの知識を両方持っていなければならない。放射線という未知のものにさらされ、被ばくという不安に立ち向かうということにおいて放射線カウンセリングは有用なものと考えられる。

放射線管理の立場からみると、低線量被ばくの影響は確認されていない。そのため、わからない影響に対してできるだけ線量を減らすことでリスクを低減しようとする。しかし、個人の影響の立場から考えると、ほとんどリスクはなく、気にするほどのことではないと考えられる。患者さんにお話しするときは管理の立場からではなく、個人への影響がほとんどないという背景をしっかりと理解、認識しておくことが必要となる。

カウンセリングの手順としてまず相談者との信頼関係を築くことが第一歩であり、次に疑問、不安となっている原因を探って突き止めることが大事である。焦らずゆっくりと聞き、確かめ、理解した上で我々の知識と情報提供をしっかりとおこなうことで理解が満たされて、不安が取り除かれていきます。傾聴という行為が信頼をつくり、専門家としての情報提供をしっかりとおこない、相談者の意見を聞いて一緒に考えていくことが大切である。



医療法改正により被ばく相談が業務として定義され、被ばく相談についても記録を残し、カルテ上に記載することにより医療者の中で情報共有していくことが必要である。さまざまな判断基準となり、今後、業務として確立されれば診療報酬の対象となる可能性に繋がります。

我々診療放射線技師は様々な知識と技術を駆使して安全を提供し、患者さんは安心して自分で感じ、自分で得られる、それを被ばく相談のゴールとして目指して頂きたい。

「フレッシュ診療放射線技師の集い」報告

厚生委員会 中川 稔章

7月7日(日)18時よりホテルセントノーム京都にて「フレッシュ診療放射線技師の集い」を開催し、参加者は63名(フレッシュ技師33名、一般会員29名、研修会講師1名)でした。

河本会長の挨拶の後、田城名誉会員の乾杯の音頭により楽しく始まりました。

毎年恒例となりましたフレッシュ技師の紹介を所属する施設の先輩やその地区を担当する理事にお願いし、それぞれが戸惑いながらもしっかりと自己紹介をしていただき、楽しいひとときを過ごすことができました。

フレッシュ技師同士で情報交換を行ない、他施設の技師と話をし、ベテラン技師の話に耳を傾けることで、技師同士の交流がいかにか大切かを少しでもわかっていただけたならと期待し、20時に原口副会長の閉会の挨拶により楽しく会を終了しました。

日曜日にも関わらず多くのおみなさまに参加していただきありがとうございました。

来年度も引き続きフレッシュ技師の紹介をどうぞよろしくお願ひします。



第4回理事会報告

令和元年 7月 6日

議長に三浦理事、書記に蒲理事を選任し、午後4時半より議事開始

I. 経過報告及び計画に関する件**1) 経過報告および計画 河本会長**

(経過報告)

- 6月9日 第54回京都病院学会 (池坊短期大学)
- 6月20日 令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会第4回実行委員会 (京放技事務所)
- 6月29・30日 P-met 新人教育研修会 (京都教育文化センター)
- 7月6日 令和元年度第4回理事会 (京放技会議室)
- 7月7日 日放技フレッシューズセミナー、第576回研修会、全地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の集い (ホテルセントノーム京都)
- 7月19日 令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会第5回実行委員会 (京放技事務所)
- 7月26日 京放技3役会議 (京放技事務所)
- 8月1日 京放技第577回研修会 (京都アスニー)
- 8月3日 令和元年度第1回常務理事会 (京放技会議室)
- 8月24・25日 両丹夏季(第578回)研修会 (プラザホテル吉翠苑)
- 8月25日 第11回京都臨床化学サマーセミナー (京都府臨床検査技師会) (三笑堂プロセスセンター上田ホール)
- 9月6日 令和元年度第5回理事会 (京放技会議室)
- 9月7日 令和元年度第1回近畿地域診療放射線技師会会長、副会長会議、教育委員会 (大放技事務所)
- 9月14~16日 第35回日本診療放射線技師学術大会 (埼玉県大宮ソニックシティ)
- 9月28・29日 臨床検査技師会他職種連携講習会 (京都保健衛生専門学校)
- 9月29日 第41回久寿会例会 (美濃吉鳥丸四条店)
- 10月5日 令和元年度第6回理事会 (京放技会議室)
- 10月22日 令和元年度近畿地域診療放射線技師会野球大会 (浜甲子園運動公園)
- 10月27日 第46回くらしと健康展 (京都府医師会館)
- 11月9日 令和元年度第7回理事会 (京放技会議室)
- 12月7日 令和元年度第8回理事会 (京放技会議室)

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】 皿谷理事**

- ・会員数 6月30日現在 579名 (先月+8)
- (内訳) 名誉会員 5名、正会員 550名、賛助会員 24名
- 令和元年度新入会累計 26名 (再入会 4名含む)
- 6月5・19・20・24日庶務委員会開催 (京放技事務所)
- ・対外文書 96件、発刊文書 5件 (6月1~30日)
- ・新卒入会 6名、新入会 1名、再入会 1名、転入会 1名を承認

【財務】 渡里理事

- ・会費納入状況 (平成31年5月末日現在)
- 平成31年度会費納入者 175名、平成30年度会費未納者 13名
- ・会費 56.5万円の歳入 (5月)
- ・事業費 413,234円、管理費 211,889円の歳出 (6月)
- 6月7・11・21・24日財務委員会開催 (京放技事務所)

【学術】 後藤理事

- 6月20日 令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会第4回実行委員会、学術委員会開催 (京放技事務所)
- 6月29・30日 P-MET 診療放射線技師新人研修会+参加 (京都教育文化センター)
- 7月4日 学術委員会開催 (京放技事務所)
- 7月7日 フレッシューズセミナー・第576回研修会開催予定 (ホテルセントノーム京都)
- 7月14・15日 業務拡大に伴う統一講習会開催予定 (市立福知山市民病院)
- 7月19日 令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会第5回実行委員会開催予定 (京放技事務所)
- 8月1日 第577回研修会開催予定 (京都アスニー)
- 8月24・25日 両丹地区夏季研修会開催予定(プラザホテル吉翠苑)
- 11月3・4日 業務拡大に伴う統一講習会開催予定 (京都医療センター)

令和2年

- 1月12・13日 業務拡大に伴う統一講習会開催予定 (京都第二赤十字病院)
- 2月9日 令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会開催予定 (京都テルサ)

【編集】 中島理事

- 6月25日 2019年7月号ニュース (通算710号) 校了
- 7月7日 フレッシューズセミナー、第575研修会、全地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の集い出席予定 (ホテルセントノーム京都)
- 7月14・15日 業務拡大に伴う統一講習会出席予定 (市立福知山市民病院)
- 7月16日 8月号ニュース編集予定

【広報・渉外】 新井理事

- 6月8日 第54回京都病院学会設営 (池坊短期大学)
- 6月9日 第54回京都病院学会出席・撤収 (池坊短期大学)
- 7月2日 第54回京都病院学会反省会出席 (京都私立病院協会会議室)
- 10月26日 第46回くらしと健康展設営・準備予定 (京都府医師会館)
- 10月27日 第46回くらしと健康展出席・撤収予定 (京都府医師会館)

【組織調査】 蒲理事

- 6月8・9日 京都病院学会準備委員出席 (池坊短期大学)
- 6月13日 西南部地区委員会出席 (京都岡本記念病院)
- 6月21日 南地区委員会出席 (京放技事務所)
- 6月25日 組織調査委員会開催 (京放技事務所)
- 7月7日 全地区委員会開催予定 (ホテルセントノーム京都)

【厚生】 中川稔章理事 (皿谷理事代読)

- 7月7日 フレッシュ診療放射線技師の集い開催予定 (ホテルセントノーム京都)
- 10月22日 近畿地域診療放射線技師会野球大会参加予定 (浜甲子園運動公園)

【情報】 大西理事

- 6月9日 第54回京都病院学会座長出席 (池坊短期大学)
- 6月18日 ホームページのトップページ更新
- 6月28日 ホームページのトップページ更新
- パスワード付き提供資料の申し込み確認
- 7月2日 組織調査委員会のアンケート集計
- 7月5日 ホームページのトップページ更新

【管理士】 山根理事

- 6月27日 京都府原子力総合防災訓練打ち合わせ (京都府庁)
- 9月1日 線量計校正研修会開催予定 (京都医療科学大学)
- 9月12日 近畿管理士会開催 原子力発電所視察予定 (美浜原子力発電所)

【両丹学術】 橋岡理事

- 7月7日 全地区委員会参加予定、両丹地区委員会参加予定 (ホテルセントノーム京都)
- 7月14・15日 業務拡大に伴う統一講習会開催予定 (市立福知山市民病院)

【受賞者選考委員会】 河本会長

・報告事項なし

II. 地区経過報告及び計画に関する件**【北地区】 河野理事 (皿谷理事代読)**

- 6月12日 フレッシューズセミナー参加調整 メール配信
- 6月17日 全地区委員会参加調整 メール配信

【中地区】 楡理事

- 6月8・9日 京都病院学会出席 (池坊短期大学)
- 6月8~27日 中地区委員会の出欠確認連絡
- 6月9日~7月2日フレッシュ診療放射線技師の集い参加者確認連絡
- 6月9日 線量計校正研修会お知らせ配信
- ・ 昨年度の会費未納者へ納入お願い連絡
- 6月15日 第20回京滋CTセミナーのお知らせ配信
- 7月3日 日本診療放射線技師会会員システム停止お知らせ配信
- 7月7日 第1回中地区委員会開催予定

【東地区】 中川政幸理事 (皿谷理事代読)

- 6月14日 全地区委員会、研修会、フレッシュ診療放射線技師の集いについてメール配信
- 6月28日 第2回地区委員会開催

【西地区】 平井理事

- 6月28日 西地区メールリスト変更作業
- 7月4日 西地区委員会開催調整
- 8月中 西地区委員会開催予定

【南地区】 三浦理事

- 6月17日 全地区委員会の出欠確認をメールで確認
- 6月21日 南地区委員会開催 (京都岡本記念病院)
- 7月3日 日放技システム停止のお知らせを連絡網配信
- 7月7日 全地区委員会に5名出席予定

【両丹地区】 平林理事

- ・京放技からの情報等を各施設へメール発信
- ・夏季研修会のご案内及び演題発表の依頼
- 7月7日 全地区委員会前に第2回地区委員会開催予定 (ホテルセントノーム京都)
- 8月24・25日 夏季研修会開催予定 (プラザホテル吉翠苑)

【西南部地区】 松本理事

- 6月13日 西南部地区委員会と情報交換会開催
- 6月21日 全地区委員会の参加確認をメール送信

III. その他**1) 令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会実行委員会報告**

- (後藤理事)
- 近畿地域診療放射線技師会学術大会の計画状況を説明した。
- 以上、各議案について採択し承認された。(文責：蒲)

編集後記

最近では地球温暖化のためなのか豪雨災害が多い。台風が春に発生したり、東から西に進行するなど、過去になかった異常現象が起きている。私は小学生の時期に長崎大水害で床上浸水を経験しており、住居の立地には防災を一番に意識するようになった。阪神・淡路大震災のような地震に対しては立地はさほど重要ではなく（これはあくまで私の考え）、日常の備えしか対策ができない。が、豪雨に対しては立地が非常に重要になる。職場の近く、近所に商業施設やコンビニがあるなど毎日の生活環境を考えて皆様は住居を決定するであろうが、最近では豪雨で死者・行方不明者が毎年発生しているので、まずは防災を一番に意識しなければいけない時代になっているように感じる。その勉強のためには日々のニュースをチェックするのが一番であると、特に新人の方にはお伝えしたい。

編集委員会 中島智也

▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- ・業務拡大に伴う統一講習会を独自開催している他施設・診療放射線技師養成学校が見受けられるが、これは厚労省が認めたものでないので、診療放射線技師学校養成所指定規則の2単位（従来の93単位から95単位への増加分）に含まれない。
来年度新卒者から95単位を取得していることになる。

▶ 8月以降の京放技活動

8月24・25日(土日)	夏季研修会（第578回研修会）	プラザホテル吉翠苑（京丹後市）
9月1日(日)	線量計校正研修会	京都医療科学大学
11月3・4日(日月(祝))	業務拡大に伴う統一講習会	京都医療センター
1月12・13日(日月(祝))	業務拡大に伴う統一講習会	京都第二赤十字病院
2月9日(日)	令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会	京都テルサ

▶ 8月以降の京都府以外での近隣講習会

8月11・12日(日月(祝))	業務拡大に伴う統一講習会	神戸大学医学部附属病院
8月31日(土)	医療画像情報制度管理士セミナー	神戸大学医学部附属病院
9月1日(日)	基礎技術講習「一般撮影」	奈良県社会福祉総合センター
9月29日(日)	画像等手術支援認定講習会	奈良県立医科大学附属病院
11月3・4日(日月(祝))	業務拡大に伴う統一講習会	草津総合病院
11月23・24日(土日)	業務拡大に伴う統一講習会	兵庫医科大学病院
12月21・22日(土日)	業務拡大に伴う統一講習会	兵庫県立加古川医療センター

会 員 異 動

【新卒入会】6名

関 樹 洛和会音羽リハビリテーション病院（東3）
 小牧 灯 福富士会京都ルネス病院（両丹1）
 池田 初音 京都府立医科大学附属北部医療センター（両丹3） 他3名

【新入会】1名

【再入会】1名

【転入会】1名

井本 厚志（南3）滋賀県放射線技師会から

【勤務先変更】

嶋崎 和幸 宇治徳洲会病院（南3）⇒ 退職（南3）

【転出】

吉田 隆人 千春会病院（西3）⇒ 兵庫県技師会へ